

**製品名: CD269 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab08315**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	20kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TNFRSF17
別名	TNFRSF17; BCM; BCMA; Tumor necrosis factor receptor superfamily member 17; B-cell maturation protein; CD269
遺伝子 ID	608.0
SwissProt ID	Q02223
免疫原	ヒト CD269 の内部領域から得られた合成ペプチド。

**背景**

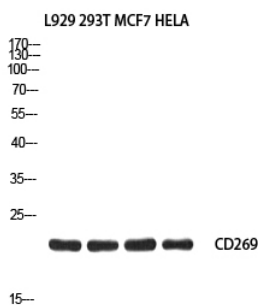
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。この受容体は成熟 B リンパ球で優

先的に発現し、B細胞の発達と自己免疫応答に重要な役割を果たす可能性があります。この受容体は、腫瘍壊死因子（リガンド）スーパーファミリーのメンバー 13b (TNFSF13B/TALL-1/BAFF) に特異的に結合し、NF- $\kappa$ B および MAPK8/JNK の活性化を引き起こすことが示されています。この受容体は、TRAF ファミリーの様々なメンバーにも結合するため、細胞の生存と増殖のためのシグナルを伝達する可能性があります。[RefSeq 提供、2008年7月]疾患：T細胞急性リンパ芽球性白血病 (T-ALL) の一種で、TNFRSF17に関連する染色体異常が認められます。IL2 との転座 t(4;16)(q26;p13)。, 機能：TNFSF13B/BLyS/BAFF および TNFSF13/APRIL の受容体。B細胞の生存を促進し、体液性免疫の調節に関与する。NF- $\kappa$ B および JNK を活性化する。 , 類似性：TNFR-Cys リピートを1つ含む。 , 細胞内局在：核周縁ゴルジ体様構造。 , サブユニット：TRAF1、TRAF2、TRAF3、TRAF5、および TRAF6 と関連する。 , 組織特異性：成熟 B細胞で発現するが、T細胞や単球では発現しない。 ,

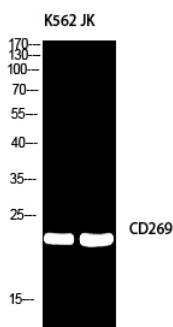
## 研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;IgA 産生のための腸管免疫ネットワーク;

## 画像データ



CD269 抗体を用いた L929 293T MCF7 HELA のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



CD269 抗体を用いた K562/JK のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。